

# 日本末梢神経学会学術集会



## 末梢神経を俯瞰する



会期: 2023年 9 月 8 日 (金) · 9 日 (土)

9月20日(水)~10月23日(月)17:00 オンデマンド配信

会場:京都府民総合交流プラザ 京都テルサ

会長: 柿木良介 近畿大学医学部整形外科

## 第34回日本末梢神経学会学術集会開催にあたって



第 34 回日本末梢神経学会学術集会 会長 **柿木 良介** 近畿大学医学部整形外科学 教授

2023年9月8日、9日の両日、京都府民総合交流プラザ京都テルサにおきまして第34回日本末梢神経学会学術集会を開催させて頂くこととなりました。

近年の末梢神経学の進歩には目を見張るものがあります。MRI、超音波をはじめとする画像技術の進歩は、今まで原因不明と考えられていた神経麻痺に対する病巣の確定や外科手術の介入を可能にしてきました。免疫、遺伝子学的手法を用いた研究は、末梢神経疾患の原因の解明、治療法、治療薬の開発にも繋がりました。人工神経の開発は、末梢神経欠損に対する従来の自己の神経を採取して移植する方法の代替え技術として注目されています。さらにロボット技術と脳科学的研究の融合は、神経麻痺後のリハビリテーションに対しても画期的な変化をもたらしました。本学術集会では、末梢神経学のさらなる発展につながる最新の研究成果の発表がなされるものと期待されます。

本学会では、これら最新の末梢神経学の進歩を網羅すべく、7つの教育講演、7つのシンポジウム、6つのランチョンセミナー、4つのスポンサードセミナーをご用意しました。また招待講演として、海外からは米国 Stanford 大学形成外科の Paige Fox 先生をお招きいたします。先生は Mayo Clinic で Allen Bishop 教授、Alexander Shin 教授らと末梢神経再建手術を多数手がけられ、その豊富な経験より本学会では、末梢神経損傷にたいする再建術のご講演を頂く予定です。小郡第一総合病院土井一輝統括院長からは、腕神経叢損傷にたいするご自身の double muscle 法の開発に関する秘話を頂く予定です。また近畿大学脳神経内科主任教授永井義隆先生からは、脊髄小脳変性症と末梢神経障害についてご講演頂きます。いずれも末梢神経学を志す者にとって興味深いお話を頂けるものと思います。

特別講演としては、私の恩師である京都大学名誉教授上羽康夫先生より、京都大学整形外科での末梢神経外科の歴史についてご講演頂きます。また大阪大学日高乃里子先生には、学問的な末梢神経学から視点を変えて、社会の多様性のなかでの女性進出についてのご講演をいただきます。今後の学会のあり方についても御示唆を頂ける内容と存じます。

例年のごとく本学会でも産業医学講座をご用意いたしました。産業医生涯研修単位を 1 単位取得できますので、多くの先生にご参集頂ければと存じます。その他、企業様のご協力を得て、超音波を用いた神経ブロック法の実際と初心者の皆様を対象とした筋電図の基本操作に関するハンズオンセミナーも用意しました。

この9月8日、9日の両日、末梢神経学に携わる多くの皆様のご参加をお待ち申しておりますとともに、ご参加頂きました皆様にとりまして実り多い学会に成る様事務局一同鋭意努力いたしております。 パラメディカル、学生のみなさまにも配慮した学会といたしております。 これからの末梢神経学をささえるこれらの若い人たちにも、インパクトを与える学会になればと祈願いたしております。 それでは、皆様と9月の京都でお会いできることを楽しみにいたしております。

2023 年 7月

## 第34回日本末梢神経学会学術集会

第1日目(2023年9月8日)

	第1日日(2023年3月6)		
	<b>第1会場</b> テルサホール(1F)	<b>第2会場</b> セミナー室(2F)	<b>第3会場</b> 大会議室(3F)
9:00	開会式 10 教育講演 1	10 シンポジウム 2	10 症例報告賞候補演題セッション
10:00	神経痛性筋萎縮症 座長:三上容司 演者:園生雅弘	末梢神経基礎研究のフロント ライン 座長:三五一憲、大村威夫 演者:大村威夫、内藤聖人 今井哲司、角家 健 深澤真弓	座長:西浦康正 高嶋 博
11:00	20 <b>特別講演 1</b> 京都大学医学部における末梢神経外科の歴史 座長: 越智光夫、演者: 上羽康夫 10 <b>会長講演</b> 末梢神経に魅せられて	50 <b>教育講演 2</b> 脊髄再生の現状と今後の展望 座長:中村雅也 池田光正	20 シンポジウム3 顔面神経麻痺外科治療の最前線 座長:垣淵正男 林 礼人 演者:松田 健、清水史明 大河内真之、橋川和信
12:00	座長:池口良輔 演者:柿木良介	演者: 名越慈人 廣田亮介  10 ランチョンセミナー2	田中顕太郎、佐久間恒 10 ランチョンセミナー3
13:00	神経障害性疼痛に対する薬物治療・ 外科的治療の最近の話題 座長:山本美知郎 演者:田中啓之 共催:日本臓器製薬㈱	T ファミノモミアーと CIDPと類縁疾患における診断と 治療のポイント 座長:楠 進 演者:桑原 基 共催:武田薬品工業㈱	
14:00	20 <b>招待講演1</b> Using Nerve Transfers, Reconstructions, and Decompressions to Get Your Best Outcomes 座長:柿木良介 演者:Paige Fox	20 <b>招待講演3</b> 脊髄小脳変性症と末梢神経障害 座長:漆谷 真 演者:永井義隆	
15:00	30 特別講演2 ダイバーシティ&インクルージョン 座長:三上容司、演者:日高乃里子 10 シンポジウム1 免疫性ニューロパチー、	30 スポンサードセミナー1 整形外科医からみた高齢者の慢性 疼痛の特徴と診断のコツ 座長:後藤公志 演者:西田圭一郎 共催:第一三共㈱	30 スポンサードセミナー2 人工神経最前線 —ここまで やれる!!— 座長: 岡本秀貴、内藤聖人 演者: 川口洋平、栗本 秀 共催: ニプロ㈱
16:00	この10年の進歩 座長:楠 進 & 原 聡	40 一般演題1(外科) 末梢神経外傷と治療 座長:日高典昭 大谷和裕	40 一般演題2(基礎)  座長:大村威夫 内藤聖人
17:00	40 <b>招待講演 2</b> 腕神経叢損傷全型麻痺の手指機能 再建術 : Double muscle法への道 座長 : 矢島弘嗣 演者 : 土井一輝	40 <b>教育講演3</b> 遺伝性ニューロパチーの 最近の話題 座長:高嶋 博 演者:安康田島自樹	40 <b>一般演題3(内科)</b> 免疫・血管炎・アミロイドニュー ロパチー 座長:山﨑 亮
18:00		関島良樹	

	<b>第4会場</b> 中会議室(2F)	<b>第5会場</b> D会議室(3F)	展示会場	ポスター会場 <sup>視聴覚研修室(2F)</sup>
9:00				
10:00				ポスター貼付
11:00 - - -	50 一般演題4(外科) 手根管症候群 座長:藤原浩芳 横田淳司			
12:00			企業展示	
13:00		30 ハンズオンセミナー1		ポスター閲覧
14:00 - - -		エコー下神経ブロック法の実際、 そのpitfall 演者:岩元辰篤 仲西康顕 インストラクター: 中島祐子、仲西康顕、		
15:00 - -		岩元辰篤、松本知之 共催: 富士フィルムメディカル㈱		
16:00 -	40 一般演題5(内科) 免疫性ニューロパチー 座長:古賀道明			15:40-16:30 ポスター討論
17:00 - -	40 一般演題6(外科) 末梢神経炎、神経麻痺 座長:砂川 融 麻田義之			ポスター閲覧
18:00				

## 第34回日本末梢神経学会学術集会

第2日目(2023年9月9日)

_	第4日日(2023年3月3	<u> </u>	
	<b>第1会場</b> テルサホール(1F)	<b>第2会場</b> セミナー室(2F)	<b>第3会場</b> 大会議室(3F)
0.00			
9:00	教育講演 4 CRPSの病態メカニズム: 神経科学的 視点からの洞察 座長: 園生雅弘	30 教育講演 6	学会賞候補演題セッション 座長:池田和夫
10:00	演者:平田 仁	高濃度メチルコバラミンによる 神経治療 座長:桑原 聡	藤岡俊樹
	10 <b>シンポジウム 4</b> これからの人工神経 座長:池口良輔 高松聖仁	演者:田中啓之 和泉唯信 40 <b>教育講演7</b>	40 シンポジウムフ
11:00	演者:淘江宏文、赤羽美香 貝澤幸俊、楠原廣久 上村卓也、田中寛樹 市原理司	脊髄損傷患者のリハビリテーション 最前線 ―ロボットリハビリによる歩行再建― 座長:松山幸弘 演者:陳 隆明	末梢神経診断に対する集学的ア プローチ 座長:花島律子、波呂浩孝 演者:国分則人、関ロ兼司 緒方英紀
12:00	10 ランチョンセミナー4	10 ランチョンセミナー5	10 ランチョンセミナー6
13:00	アミロイドーシスによる末梢神経 障害 座長:酒井昭典 演者:大久保ありさ、植田光晴	高解像度顕微鏡を用いた 末梢神経縫合 座長:五谷寛之 演者:服部泰典、関堂 充	更年期世代の女性に多い手疾患と 女性ホルモンに関する最近の話題 座長:杉江和馬 演者:下江隆司
	共催: Alnylam Japan(株) 20 <b>評議員会・総会</b>	共催:三鷹光器㈱	共催:大塚製薬㈱
14:00	スポンサードセミナー3 医療用HALによる神経疾患に対する サイバニクス治療最前線 座長: 安保雅博	スポンサードセミナー4 新しい微細手術用針、神経、 血管縫合の実際 座長: 櫻井裕之	<b>産業医学講座</b> 化学物質による末梢神経障害 座長:松岡雅人 演者:松岡雅人
15:00	演者:山海嘉之 共催:CYBERDYNE㈱	演者:林 礼人、松田 健 共催:㈱ベアーメディック	寒川真
	10 <b>教育講演5</b> 免疫性ニューロパチーと自己抗体 座長:海田賢一	10 <b>シンポジウム6</b> ロボット技術を用いた神経麻痺 の治療 座長:平田 仁	10 一般演題8(外科) 腕神経叢損傷・胸郭出口症候群 座長:服部泰典 山本真一
16:00	演者:桑原 基 緒方英紀	陳 隆明 演者:高木岳彦、陳 隆明 久保田茂希、栗本 秀	
17:00	20 シンポジウム5 手足ニューロパチーの鑑別診断 座長:多田 薫 藤岡俊樹 演者:井尻慎一郎	市原理司  40 一般演題7(外科)  財部管症候群  座長:村田景一	20 一般演題9(内科) その他のニューロパチー 座長:三井良之
	宮本裕史、野口貴志神田隆	石河利広	
18:00	閉会式·表彰式		

	<b>第4会場</b> 中会議室(2F)	<b>第5会場</b> D会議室(3F)	展示会場	ポスター会場 視聴覚研修室(2F)
9:00				
10:00	20 一般演題10(基礎) 座長:酒井昭典 野口貴志			
11:00	40 <b>一般演題11(外科)</b> 絞扼性神経障害 座長:児玉成人 松本泰一			
12:00 ·			企業展示	ポスター閲覧
13:00				
14:00 ·		<b>ハンズオンセミナー2</b> 初心者のための筋電図の使い方 演者:国分則人 インストラクター:		
15:00	10 <b>一般演題12(内科)</b> 糖尿病性ニューロパチー、	カストラント 鹿嶋創士郎 渡辺大喜 共催:日本光電工業㈱		
16:00	電気生理検査・評価 座長:関口謙司			ポスター撤去
	10 一般演題13(基礎)  座長:太田壮一  高松聖仁			
17:00	1			
18:00 ·				

## 第34回日本末梢神経学会学術集会 プログラム

## 2023 年 9 月 8 日(金) 第1会場 テルサホール(1F)

開会のあいさつ 9:00-9:10

会長: 柿木 良介 (近畿大学 整形外科)

教育講演1 9:10-10:10

座長: 三上 容司 (横浜労災病院 整形外科)

EL1 「神経痛性筋萎縮症」

園生 雅弘(帝京大学 脳神経内科)

特別講演1 10:20-10:50

座長: 越智 光夫(広島大学 学長)

SL1 「京都大学医学部における末梢神経外科の歴史」

上羽 康夫(白菊会病院 理事長)

会長講演 11:10-11:50

座長:池口 良輔(京都大学 整形外科)

「末梢神経に魅せられて」

柿木 良介(近畿大学 整形外科)

ランチョンセミナー1 12:10-13:10

座長: 山本 美知郎 (名古屋大学 人間拡張・手の外科学)

LS1 「神経障害性疼痛に対する薬物治療・外科的治療の最近の話題」

田中 啓之(大阪大学 運動器スポーツ医科学)

共催: 日本臓器製薬株式会社

招待講演1 13:20-14:20

座長: 柿木 良介(近畿大学 整形外科)

Paige Fox (スタンフォード大学 形成再建外科)

特別講演2 14:30-15:00

座長: 三上 容司 (横浜労災病院 整形外科)

SL2 「ダイバーシティ&インクルージョン―そのためには何が必要か―」 日高 乃里子(大阪大学 ダイバーシティー&インクルージョンセンター)

#### シンポジウム1「免疫性ニューロパチー、この 10 年の進歩」

15:10-16:30

座長: 楠 進(地域医療機能推進機構) 桑原 聡(千葉大学 脳神経内科)

- S1-1 ギラン・バレー症候群の治療開発:これからについて皆さんと考える 三澤 園子 (千葉大学 脳神経内科)
- S1-2 免疫性ニューロパチーの超微細形態学:この 10 年の進歩 小池 春樹(佐賀大学 脳神経内科)
- S1-3 免疫性ニューロパチーと血液神経関門 清水 文崇(山口大学 脳神経内科)
- S1-4 GBS と CIDP における治療の展開 海田 賢一(埼玉医科大学総合医療センター 脳神経内科)

招待講演2 16:40-17:40

座長: 矢島 弘嗣(市立奈良病院 整形外科)

IL2 「腕神経叢損傷全型麻痺の手指機能再建術: Double Muscle 法への道」 土井 一輝 (小郡第一総合病院)

## 2023 年 9 月 8 日(金) 第2会場 セミナー室(2F)

#### シンポジウム2「末梢神経基礎研究のフロントライン」

9:10-10:40

座長: 三五 一憲(東京都医学総合研究所) 大村 威夫(浜松医科大学 整形外科)

- S2-1 近交系マウスを用いた新規末梢神経再生因子の網羅的解析 大村 威夫 (浜松医科大学 整形外科)
- S2-2 転写調節因子 REST に着目した加齢にともなう末梢神経軸索再生能力低下の病態 内藤 聖人 (順天堂大学 整形外科)
- S2-3 有機性3次元感覚神経オルガノイドを用いた抗がん剤誘発末梢神経障害の本質的機序解明に向けた新たな試み

今井 哲司(和歌山県立医科大学 医療開発薬学研究室)

S2-4 シュワン細胞を介した修復機構解明に基づいた末梢神経軸索再生方法の開発 角家 健(北海道大学 整形外科) S2-5 Pressure-clamped single-fiber recording を用いた Nav1.8 陽性末梢神経の機能解析 深澤 真弓 (和歌山県立医科大学 整形外科)

教育講演2「脊髄再生の現状と今後の展望」

10:50-11:50

座長: 中村 雅也 (慶應義塾大学 整形外科) 池田 光正 (近畿大学 整形外科)

EL2-1「ヒトiPS 細胞を用いた重度脊髄損傷に対する再生治療」

名越 慈人(慶應義塾大学 整形外科)

EL2-2 「脊髄損傷に対する骨髄由来間葉系幹細胞治療の現場と展開」

廣田 亮介(札幌医科大学 整形外科)

ランチョンセミナー2 12:10-13:10

座長: 楠 進(地域医療機能推進機構)

LS2 「CIDP と類縁疾患における診断と治療のポイント」

桑原 基(近畿大学 脳神経内科)

共催: 武田薬品工業株式会社

招待講演3 13:20-14:20

座長: 漆谷 真(滋賀医科大学 脳神経内科)

IL3 「脊髄小脳変性症と末梢神経障害」

永井 義隆 (近畿大学 脳神経内科)

スポンサードセミナー1 14:30-15:30

座長:後藤 公志(近畿大学 整形外科)

SS1 「整形外科医からみた高齢者の慢性疼痛の特徴と診断のコツ」

西田 圭一郎 (岡山大学 整形外科)

共催:第一三共株式会社

教育講演3「遺伝性ニューロパチーの最近の話題」

16:40-17:40

座長: 髙嶋 博(鹿児島大学 脳神経内科・老年病学)

EL3-1 「遺伝性ニューロパチーにおけるリピート異常伸張—RFC1, NOTCH2NLC」 安藤 匡宏 (鹿児島大学 脳神経内科・老年病学)

EL3-2「ATTR アミロイドーシス治療の最近の進歩」

関島 良樹(信州大学 脳神経内科、リウマチ・膠原病内科)

## 2023 年 9 月 8 日(金) 第3会場 大会議室(3F)

#### 症例報告賞候補演題セッション

9:10-10:10

症例報告賞候補演題セッション
座長

座長: 西浦 康正(筑波大学附属病院)

(P21 に詳細) 髙嶋 博 (鹿児島大学 脳神経内科・老年病学)

#### シンポジウム3「顔面神経麻痺外科治療の最前線」

10:20-11:50

座長: 垣淵 正男 (兵庫医科大学 形成外科) 林 礼人 (横浜市立大学 形成外科)

S3-1 各種顔面神経再建術における咬筋神経移行術の利用について

松田 健(新潟大学 形成外科)

S3-2 顔面神経動的再建における人工神経の利用について

清水 史明 (大分大学 形成外科)

S3-3 舌下神経を力源とした口角挙上術のこころみ

大河内 真之(帝京大学 形成外科)

S3-4 顔面神経麻痺不完全治癒·後遺症に対するクロスリンク型神経移植術

橋川 和信(名古屋大学 形成外科)

S3-5 頭頸部再建手術時の顔面神経一次再建

田中 顕太郎 (東京医科歯科大学 生体組織再建外科)

S3-6 顔面神経麻痺後遺症に対する治療戦略—神経2重支配遊離筋肉移植と選択的顔面 神経切断術の有用性について

佐久間 恒(東京歯科大学市川総合病院 形成外科)

ランチョンセミナー3

12:10-13:10

座長: 植田 光晴(熊本大学 脳神経内科)

LS3 「循環器内科の立場で考える ATTR 全身性アミロイドーシス診療」

遠藤 仁(慶應義塾大学 循環器内科)

共催:ファイザー株式会社

スポンサードセミナー2「人工神経最前線 ―ここまでやれる!!―」

14:30-15:30

座長: 岡本 秀貴(名古屋市立大学 リハビリテーション医学分野) 内藤 聖人(順天堂大学 整形外科)

SS2-1「我々のコラーゲン使用吸収性神経再生誘導材の使用経験」

川口 洋平(名古屋市立大学 整形外科)

SS2-2「Nerve Wrap を用いた末梢神経再生誘導」

栗本 秀 (トヨタ記念病院 整形外科)

共催: ニプロ株式会社

## 2023 年 9 月 8 日(金) 第5会場 D 会議室(3F)

#### ハンズオンセミナー1「エコー下神経ブロック法の実際、その pitfall」

13:30-16:10

演者: 岩元 辰篤 (近畿大学 麻酔科)

仲西 康顕 (奈良県立医科大学 整形外科)

インストラクター: 中島 祐子(広島大学 整形外科)

仲西 康顕 (奈良県立医科大学 整形外科)

岩元 辰篤(近畿大学 麻酔科) 松本 知之(近畿大学 麻酔科)

13:30- 講演

「局所麻酔中毒について」 岩元 辰篤 (近畿大学 麻酔科)

「周辺解剖、筋幕構造」 仲西 康顕 (奈良県立医科大学 整形外科)

14:00- ハンズオン①

15:10- ハンズオン②

申込ページ URL: https://sonositejapan.smktg.jp/public/seminar/view/5241

共催: 富士フイルムメディカル株式会社

\_\_\_\_\_

## 一般演題(口演) プログラム

\* 症例報告

## 2023 年 9 月 8 日(金) 第2会場 セミナー室(2F)

#### 一般演題1「末梢神経外傷と治療」(外科系)

15:40-16:30

座長: 日高 典昭 (大阪市立総合医療センター 整形外科) 大谷 和裕 (近畿大学 整形外科・運動器外傷センター)

- O-01 当科での上肢骨接合術後に生じた末梢神経障害に対する治療 大谷 和裕(近畿大学 整形外科・運動器外傷センター)
- O-02 固有指神経損傷に対する人工神経再生誘導術—両側損傷と片側損傷の比較— 園木 謙太郎 (東京手の外科・スポーツ医学研究所 高月整形外科病院 手外科)
- O-03\* 神経筋接合部損傷により長母指屈筋麻痺を生じた一例 遠藤 健(北海道大学 整形外科)
- O-04\* 骨接合術時に広範囲神経損傷を生じ、神経移植術を要した 2 例 黒木 陽介(浜松医科大学 整形外科)
- O-05\* スリット入り人工神経で治療した部分神経損傷の3例 高見 英臣(名古屋掖済会病院 整形外科)
- O-06\* 血管柄付き尺骨神経背側枝で修復した挫滅後固有指神経損傷の3例 宇佐美 聡 (東京手の外科・スポーツ医学研究所 高月整形外科病院)

## 2023 年 9 月 8 日(金) 第3会場 大会議室(3F)

#### 症例報告賞候補演題セッション

9:10-10:10

座長: 西浦 康正(筑波大学附属病院)

髙嶋 博(鹿児島大学 脳神経内科・老年病学)

#### 【外科系】

- Aw-10\* COVID-19 ワクチン接種後に発症した前骨間神経麻痺、後骨間神経麻痺の 2 例 山賀 崇(名古屋大学 人間拡張・手の外科学)
- Aw-11\* 正中神経本幹の砂時計様くびれにより正中神経の完全麻痺を呈した 1 例 原 由紀則 (東京都立広尾病院)
- Aw-12\* 人工神経移植後の母指難治性疼痛に対する血管柄付き後骨間神経移植 蜂須賀 裕己(あかね会 土谷総合病院 整形外科)
- Aw-13\* 鏡視下手根管開放術後経過における糖尿病罹患の影響—正中神経電位振幅 について—

吉田 綾(取手北相馬保健医療センター医師会病院 整形外科)

#### 【内科系】

- Aw-14\* Caspr1 抗体陽性 autoimmune nodopathy における傍絞輪部の超微形態学的検討 深見 祐樹(名古屋大学 神経内科)
- Aw-15\* 帯状疱疹後のギラン・バレー症候群の臨床的特徴の検討 寺山 敦之(近畿大学 脳神経内科)
- Aw-16\* ペムブロリズマブにより多発根神経炎を呈した1 剖検例 清野 翔太(弘前大学 脳神経内科)
- Aw-17\* 巣状分節性糸球体硬化症を合併した抗 NF186 抗体陽性 autoimmune nodopathy の一例 十屋 智裕 (獨協医科大学 脳神経内科)

一般演題2(基礎系)

15:40-16:30

座長: 大村 威夫(浜松医科大学 整形外科) 内藤 聖人(順天堂大学 整形外科)

- O-07 ラット坐骨神経損傷モデルにおける電気生理学的評価の課題と対策 —MRI を利用した解剖学的考察 小川 興(国立循環器病研究センター 研究所)
- O-08 メチル水銀投与ラット後根神経節における神経傷害と神経新生 篠田 陽(東京薬科大学 公衆衛生学)
- O-09 糖尿病性神経障害における DRG ニューロンの 3 次元的解析 佐々木 崇矩(引前大学)
- O-10 転写調節因子 REST が軸索再生マーカーGAP43 発現に及ぼす影響 川北 壮 (順天堂大学 整形外科・運動器医学)
- O-11 シュワン細胞株 RSC96 を用いた REST 発現調節細胞における神経栄養因子の 遺伝子発現 鈴木 崇丸 (順天堂大学 整形外科・運動器医学)

#### 一般演題3「免疫・血管炎・アミロイドニューロパチー」(内科系)

16:40-17:40

座長: 山﨑 亮(九州大学 脳神経内科)

- O-12 ギラン・バレー症候群での球麻痺の標的抗原: GT1a と複合体を形成する糖脂質の探索
  - 古賀 道明(山口大学 臨床神経)
- O-13 咽頭・頸部・上腕型ギラン・バレー症候群の発症早期の電気生理学的検査の特徴 神林 隆道 (帝京大学 脳神経内科)
- O-14 定量的感覚検査による自己免疫性ノドパチーにおける小径線維障害の検討 藤井 敬之 (九州大学 神経内科)
- O-15 CIDP の治療反応性を規定する新規糖鎖バイオマーカー 古川 宗磨 (名古屋大学 神経内科)

- O-16 血管炎性ニューロパチーの末梢神経組織における Galectin-10 の分布の検討 竹内 啓喜 (南京都病院 脳神経内科)
- O-17 修復シュワン細胞でのヒト TTR 遺伝子発現と ATTRv 発症に関する研究 村上 龍文(川崎医科大学 脳神経内科)

#### 2023 年 9 月 8 日(金) 第4会場 中会議室(2F)

#### 一般演題4「手根管症候群」(外科系)

10:50-11:50

座長: 藤原 浩芳(京都第二赤十字病院 整形外科) 横田 淳司(大阪医科薬科大学 整形外科)

- O-18 手根管症候群における術後 1 年以降の症状の改善について 平川 明弘 (岐阜大学 整形外科)
- O-19 第2虫様筋複合筋活動電位が導出不能の重度手根管症候群の術後成績 —運動神経伝導検査所見の検討— 長谷川 和重(仙塩利府病院 整形外科)
- O-20 透析手根管症候群における MRI による正中神経の質的評価 大中 敬子 (琉球大学 整形外科)
- O-21 手根管症候群の診断基準策定のための臨床研究:真の手根管症候群を どう定義するか 原 友紀(国立精神・神経医療研究センター病院 整形外科)
- O-22 手根管症候群における Camitz 法は internal splint としての役割のみか? 岡田 充弘 (大阪公立大学 整形外科)
- O-23 Metabolic Syndrome (MetS) の進行は野生型トランスサイレチン (ATTRwt) アミロイド沈着を惹起し CTS の重症化に寄与する 大茂 壽久 (桜クリニック)

#### 一般演題5「免疫性ニューロパチー」(内科系)

15:40-16:15

座長: 古賀 道明(山口大学 臨床神経学)

- O-24\* 慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチーを合併した VCP 遺伝子関連多系統蛋白 質症の一例 濱口 眞衣(獨協医科大学 脳神経内科)
- O-25\* 凹足変形・槌状趾を呈した抗 neurofascin 155 抗体陽性ニューロパチーの若年例 田口 智朗 (熊本大学 脳神経内科)
- O-26\* SARS-CoV-2 ワクチン接種後に発症した末梢神経障害 7 例の検討 尾上 祐行(獨協埼玉医療センター 脳神経内科)
- O-27\* 6 分間歩行距離が治療効果判定に有用であった抗 MAG 抗体陽性ニューロパチー の 2 例 林 智宏(富山大学 脳神経内科)

#### 一般演題6「末梢神経炎、神経麻痺」(外科系)

16:40-17:25

座長: 砂川 融(広島大学 上肢機能解析制御科学) 麻田 義之(北野病院 整形外科)

- O-28 高位橈骨神経損傷例に対するリハビリテーション介入の検討 堀江 翔(金沢大学 リハビリテーション部)
- O-29 スポーツ選手における尺骨神経の摩擦性神経炎に対する上腕骨内上顆骨切り による筋層下前方移動術の治療成績 島田 大佑(京都府立医科大学 運動器機能再生外科)
- O-30\* **橈骨神経本幹に砂時計様くびれを伴った橈骨神経高位運動麻痺の1例** 山口 莉沙 (横浜労災病院 手・末梢神経外科)
- O-31\* 遺残正中動脈に生じた血栓が原因となった正中神経障害の一例 宮島 佑介 (大阪公立大学 整形外科)
- O-32\* 後骨間神経末梢部への交通枝の存在を示唆する症例 石河 利広 (大津赤十字病院 形成外科)

## 一般演題(ポスター) プログラム

\* 症例報告

## 2023 年 9 月 8 日(金) ポスター会場 視聴覚研修室(2F)

一般演題(ポスター) 15:40-16:30

- P-01 末梢神経の経時的な機能・形態解析のための新規3次元感覚神経オルガノイドの 開発 小柳 円花(和歌山県立医科大学 医療開発薬学研究室)
- P-02\* **診断が遅延した手掌部巨大神経鞘腫の1例** 新谷 康介(大阪市立十三市民病院 整形外科)
- P-03\* 異所性筋肉をともなった足根管症候群の1例 國保 倫子(日本医科大学千葉北総病院 脳神経外科)
- P-04\* 前腕両骨骨折に合併し神経剥離術を行った尺骨神経麻痺の一例 橋本 貴弘(宇部興産中央病院 整形外科)
- P-05\* 鎖骨骨幹部骨折偽関節に伴い遅発性腕神経叢麻痺をきたした 1 例 山下 泰司 (滝宮総合病院)
- P-06\* Guyon 管外のガングリオンにより尺骨神経深枝麻痺を来した 1 例 能登 公俊 (大同病院 整形外科、手外科・マイクロサージャリーセンター)
- P-07\* **肘関節脱臼後に遅発性の尺骨神経麻痺を起こした 1 例** 佐伯 総太 (名古屋大学 人間拡張・手の外科学)
- P-08 慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチーにおける免疫グロブリン静注維持療法の 実態:製販後調査 85 例の結果から 桑原 聡 (千葉大学 脳神経内科)
- P-09 本邦医師の慢性炎症性脱髄性多発根神経炎に対する診療科別の認知度、診断 過程及び治療の評価:Web 調査研究 竹下 幸男(山口大学 臨床神経学・血液脳神経関門先進病態創薬研究講座)
- P-10\* アミロイド様沈着物質を認める IgM 単クローン性ガンマグロブリン血症を伴うニューロパチーの病理学的検討 八木 覚 (名古屋大学 神経内科)
- P-11\* 手根管症候群を契機に早期診断・治療を行った遺伝性 ATTR アミロイドーシス 野村 隼也(熊本大学 脳神経内科)
- P-12 トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチーに対するリアルワールド における新規治療薬効果 大谷 亮 (千葉大学 脳神経内科)
- P-13 日本における Charcot-Marie-Tooth 病の包括的遺伝子解析と遺伝学的特徴 吉村 明子 (鹿児島大学 脳神経内科・老年病学)

- P-14 本邦の giant-axonal neuropathy (GAN1:巨大軸索性ニューロパチー)4 家系 5 症例の臨床的検討 穂原 貴裕 (鹿児島大学 脳神経内科・老年病学)
- P-15\* 神経超音波で末梢神経腫大を呈し免疫治療が有効であった Post-surgical inflammatory neuropathy の 1 例 末廣 大知(神戸大学 脳神経内科)
- P-16\* 極端な偏食により脚気ニューロパチーをきたした 48 歳肥満男性例 市川 真奈子 (SUBARU 健康保険組合太田記念病院 脳神経内科)
- P-17\* SCN9A 遺伝子の gain-of-function 変異による臨床的および病態生理学的多様性 袁 軍輝 (鹿児島大学 脳神経内科・老年病学)

## 2023 年 9 月 9 日(土) 第1会場 テルサホール(1F)

教育講演4 9:00−10:00

座長: 園生 雅弘(帝京大学 脳神経内科)

EL4 「CRPS の病態メカニズム:神経科学的視点からの洞察」

平田 仁 (名古屋大学 人間拡張・手の外科学)

#### シンポジウム4「これからの人工神経」

10:10-11:50

座長: 池口 良輔(京都大学 整形外科)

高松 聖仁 (淀川キリスト教病院 整形外科)

S4-1 Bio 3D conduit の現状と今後の展望

淘江 宏文(丹後中央病院 整形外科)

S4-2 当科における人工神経の使用経験と応用について

赤羽 美香(金沢大学 整形外科)

S4-3 血管束を含む人工神経

貝澤 幸俊(関西電力病院 整形外科)

S4-4 われわれが考えるこれからの人工神経

楠原 廣久 (近畿大学 形成外科)

S4-5 Wrapping や capping にも応用可能な人工神経

上村 卓也(JR 大阪鉄道病院 整形外科)

S4-6 骨髄間葉系細胞と脱細胞化同種神経基底膜を移植した血管含有生体分解性 神経導管による末梢神経の再生—自家神経移植術の代替治療となるか—

田中 寛樹 (田中整形外科クリニック)

S4-7 人工神経の多様性の検証

市原 理司 (順天堂大学浦安病院 整形外科)

#### ランチョンセミナー4「アミロイドーシスによる末梢神経障害」

12:10-13:10

座長: 酒井 昭典 (産業医科大学 整形外科)

LS4-1「手根管症候群からの全身性アミロイドーシスの早期診断—手外科医が迷わないシステムの必要性—」

大久保 ありさ (明野中央病院 形成外科・手外科)

LS4-2「トランスサイレチンアミロイドーシスの早期診断、早期治療の実践」

植田 光晴 (熊本大学 脳神経内科)

共催: Alnylam Japan 株式会社

スポンサードセミナー3 14:00-15:00

座長:安保 雅博(東京慈恵会医科大学)

「医療用 HAL による神経疾患に対するサイバニクス治療最前線」 SS3

> 山海 嘉之 (CYBERDYNE 株式会社 筑波大学 システム情報系/サイバニクス研究センター/ 未来社会工学開発研究センター F-MIRAI)

> > 共催: CYBERDYNE 株式会社

#### 教育講演5「免疫性ニューロパチーと自己抗体」

15:10-16:10

座長: 海田 賢一(埼玉医科大学総合医療センター 脳神経内科)

EL5-1「免疫性ニューロパチーにおける糖脂質抗体」

桑原 基 (近畿大学 脳神経内科)

EL5-2「自己免疫性ノドパチーと自己抗体」

緒方 英紀(九州大学 脳神経内科)

#### シンポジウム5「手足ニューロパチーの鑑別診断、

整形外科医 vs 手外科医 vs 脊椎外科医 vs 脳神経内科医 I

16:20-17:30

座長: 多田 薫(金沢大学 整形外科)

藤岡 俊樹 (東邦大学大橋病院 脳神経内科)

S5-1 整形外科における手足ニューロパチーの鑑別診断

井尻 慎一郎(井尻整形外科)

脊椎外科医からみた手足ニューロパチーの鑑別診断 S5-2

宮本 裕史(神戸労災病院 整形外科)

S5-3上肢絞扼性末梢神経障害の診察法と治療方針の決定(手根管症候群を中心に考え

る)

野口 貴志(京都大学 整形外科)

脳神経内科医の診る手足ニューロパチー S5-4

神田 隆 (脳神経筋センターよしみず病院 脳神経内科)

閉会のあいさつ 17:50-18:00

会長: 柿木 良介(近畿大学 整形外科)

## 2023 年 9 月 9 日(土) 第2会場 セミナー室(2F)

#### 教育講演6「高濃度メチルコバラミンによる神経治療」

9:30-10:30

座長:桑原 聡(千葉大学 脳神経内科)

EL6-1 「高濃度メチルコバラミンによる末梢神経再生」

田中 啓之(大阪大学 運動器スポーツ医科学)

EL6-2 「筋萎縮性側索硬化症に対する超高用量ビタミン B12 の効果」

和泉 唯信(徳島大学 脳神経内科)

教育講演7 10:40-11:40

座長: 松山 幸弘 (浜松医科大学 整形外科)

EL7 「脊髄損傷患者のリハビリテーション最前線―ロボットリハビリによる歩行再建―」 陳 隆明(兵庫県立総合リハビリテーションセンター)

#### ランチョンセミナー5「高解像度顕微鏡を用いた末梢神経縫合」

12:10-13:10

座長: 五谷 寬之 (大阪掖済会病院 整形外科)

- LS5-1 「高解像度顕微鏡を用いた末梢神経縫合—神経交差縫合術の手術手技の実際」 服部 泰典(小郡第一総合病院 整形外科)
- LS5-2 「デジタル顕微鏡を用いたマイクロサージャリーの経験」 関堂 充 (筑波大学 形成外科)

共催: 三鷹光器株式会社

スポンサードセミナー4「新しい微細手術用針、神経、血管縫合の実際」

14:00-15:00

座長: 櫻井 裕之(東京女子医科大学 形成外科)

- SS4-1「末梢神経再建の基本と実践―顔面神経麻痺における神経再建を踏まえ―」 林 礼人 (横浜市立大学 形成外科)
- SS4-2「顔面神経再建における神経移植術・神経移行術の実際」 松田 健(新潟大学 形成外科)

共催: 株式会社ベアーメディック

#### シンポジウム6「ロボット技術を用いた神経麻痺の治療」

15:10-16:30

座長: 平田 仁(名古屋大学 人間拡張・手の外科学) 陳 降明(兵庫県立総合リハビリテーションセンター)

S6-1 先天性上肢形成不全と義手 — その可能性と現状—

高木 岳彦(国立成育医療研究センター 整形外科)

S6-2 小児筋電義手の臨床応用

陳 降明 (兵庫県立総合リハビリテーションセンター)

- S6-3 装着型動作支援ロボット上肢 Hybrid assistive limb を用いた腕神経叢損傷の治療 久保田 茂希 (筑波大学 整形外科)
- S6-4 異所性神経節誘導による運動制御システム開発

栗本 秀(名古屋大学 人間拡張・手の外科)

S6-5 力覚を有するマイクロ用ロボット開発の現状と展望

市原 理司 (順天堂大学浦安病院 整形外科)

## 2023 年 9 月 9 日(土) 第3会場 大会議室(3F)

#### 学会賞候補演題セッション

9:00-10:30

学会賞候補演題セッション (P32 に詳細) 座長: 池田 和夫 (金沢医療センター 整形外科)

藤岡 俊樹 (東邦大学大橋病院 脳神経内科)

#### シンポジウム7「末梢神経診断に対する集学的アプローチ」

10:40-11:40

座長: 花島 律子(鳥取大学 脳神経内科) 波呂 浩孝(山梨大学 整形外科)

S7-1 電気生理検査

国分 則人 (獨協医科大学 脳神経内科)

S7-2 神経筋疾患の診断における超音波検査の役割

関口 兼司(神戸大学 脳神経内科)

S7-3 MRI を用いた末梢神経診断

緒方 英紀(九州大学 脳神経内科)

ランチョンセミナー6

12:10-13:10

座長: 杉江 和馬 (奈良県立医科大学 脳神経内科)

LS6 「更年期世代の女性に多い手疾患と女性ホルモンに関連する最近の話題

―手根管症候群に対する新たな治療選択肢を含めて―」

下江 隆司(和歌山県立医科大学 整形外科)

共催:大塚製薬株式会社

#### 産業医学講座「化学物質による末梢神経障害」

14:00-15:00

座長: 松岡 雅人(東京女子医科大学 衛生学公衆衛生学)

産業医-1「化学物質による職業性末梢神経障害」

松岡 雅人(東京女子医科大学 衛生学公衆衛生学)

### 産業医-2「有機溶剤による中毒性末梢神経障害: 1-ブロモプロパン曝露による末梢神経障害 を中心に」

寒川 真(近畿大学 脳神経内科)

## 2023 年 9 月 9 日(土) 第5会場 D 会議室(3F)

ハンズオンセミナー2「初心者のための筋電図の使い方」

14:00-15:30

運動神経伝導速度、知覚神経伝導速度の測定法の実際を学ぶ

演者: 国分 則人 (獨協医科大学 脳神経内科)

インストラクター: 鹿嶋創士郎 (京都大学 リハビリテーション科学コース)

渡辺 大喜(京都大学 リハビリテーション科学コース)

14:00- 講演

14:30- ハンズオン

申込ページ URL: https://sgfm.jp/f/handson

共催:日本光電工業株式会社

## 一般演題(口演) プログラム

\* 症例報告

## 2023 年 9 月 9 日(土) 第2会場 セミナー室(2F)

#### 一般演題7「肘部管症候群」(外科系)

16:40-17:40

座長: 村田 景一(市立奈良病院 四肢外傷センター) 石河 利広(大津赤十字病院 形成外科)

- O-33 **肘部管症候群における術後ピンチカの予測因子の検討** 松尾 知樹 (慶應義塾大学 整形外科)
- O-34 肘部管症候群における McGowan grade3 の重症例に関連する因子について 浅野 研一(地域医療機能推進機構中京病院 整形外科)
- O-35 **重度肘部管症候群の術後長期成績** 近藤 晋哉 (防衛医科大学校 整形外科)
- O-36 **重度肘部管症候群に対する示指外転再建後の示指内転再建** 日高 典昭 (大阪市立総合医療センター 整形外科)
- O-37 Pain DETECT を用いた殿皮神経障害の検討 國保 倫子(日本医科大学千葉北総病院 脳神経外科)
- O-38 複合性局所疼痛症候群患者におけるα-皮質活動の興奮-抑制バランス 岩月 克之(名古屋大学 手の外科)

## 2023 年 9 月 9 日(土) 第3会場 大会議室(3F)

#### 学会賞候補演題セッション

9:00-10:30

座長: 池田 和夫(金沢医療センター 整形外科) 藤岡 俊樹(東邦大学大橋病院 脳神経内科)

#### 【外科系】

- Aw-01 急性弛緩性脊髄炎後の上肢麻痺の外科的再建と自然回復の長期成績 土井 一輝 (小郡第一総合病院)
- Aw-02 超音波と CTS-6 を併用した手根管症候群の即日無侵襲診断法 木村 洋朗 (北里研究所病院 整形外科)
- Aw-03 CT angiography で所見を認めず腕神経叢造影 Dynamic3DCT で所見を認めた 胸郭出口症候群の手術治療成績 森本 友紀子 (淀川キリスト教病院 整形外科)

#### 【内科系】

Aw-04 ギラン・バレー症候群で血液神経関門破綻をきたす U1-snRNP 抗体の同定 清水 文崇 (山口大学 臨床神経学) Aw-05 本邦の脳神経障害を伴うギラン・バレー症候群の臨床的特徴と抗糖脂質抗体との 関連性

山岸 裕子(近畿大学 脳神経内科)

Aw-06 末梢性神経障害性疼痛患者における抗 Annexin A2 抗体の保有率および抗体 陽性患者の臨床的特徴の解明 賀集 薫(九州大学 神経内科)

#### 【基礎系】

- Aw-07 Semaphorin 3E を標的とした新規神経障害性疼痛治療薬の開発 吉富 小都 (九州大学 神経内科)
- Aw-08 末梢神経の癒着に対する脂肪由来幹細胞の神経再生促進効果と癒着予防効果 中村 勇太(金沢大学 整形外科)
- Aw-09 修復型シュワン細胞は接着因子 LFA1 を介して軸索再生を促進する 鈴木 智亮(北海道大学 整形外科)

#### 一般演題8「腕神経叢損傷・胸郭出口症候群」(外科系)

15:10-16:10

座長: 服部 泰典(小郡第一総合病院 整形外科) 山本 真一(横浜労災病院 手·末梢神経外科)

- O-39 全型腕神経叢損傷(Double muscle transfer 後)に対する横隔神経移行術後の肺機 能障害 西川 彰人(近畿大学 整形外科)
- O-40 急性弛緩性脊髄炎下肢麻痺の自然回復と対側閉鎖大腿神経移行術の長期結果 土井 一輝 (小郡第一総合病院)
- O-41 沖縄県における腕神経叢損傷手術例の後ろ向き調査 大久保 宏貴(琉球大学 整形外科)
- O-42 下垂指・尺骨神経運動麻痺を主徴とする第8頚神経前根障害—遠位型頸椎症性 筋萎縮症の検討 田嶋 光 (熊本整形外科病院 整形外科)
- O-43 胸郭出口症候群における腕神経叢の滑走制限について 阿部 幸一郎 (高月整形外科病院 東京手の外科・スポーツ医学研究所)
- O-44 胸郭出口症候群における上肢挙上による鎖骨後方転位と鎖骨下動脈と腕神経叢 の圧迫に関する検討 —腕神経叢造影後 Dynamic3DCT を用いて— 高松 聖仁 (淀川キリスト教病院 整形外科)

#### 一般演題9「その他のニューロパチー」(内科系)

16:20-16:55

座長: 三井 良之(近畿大学 脳神経内科)

O-45\* Daratumumab が有効であった非分泌型多発性骨髄腫による POEMS 症候群の 45 歳男性例

望月 祐介 (信州大学 脳神経内科, リウマチ・膠原病内科)

- O-46\* 節外性 NK/T 細胞リンパ腫・鼻型による Neurolymphomatosis の 1 剖検例 大山 健 (岡崎市民病院 脳神経内科)
- O-47\* Martin-Gruber 吻合存在下での肘部管症候群の診断に神経超音波検査と尺側 手根屈筋記録での尺骨神経伝導検査が有用であった一例 井口 直彦(奈良県立医科大学 脳神経内科)
- O-48\* 中枢性片麻痺肢に末梢神経障害の合併を疑った一症例 阿部 理奈(長町病院 リハビリテーション科)

## 2023 年 9 月 9 日(土) 第4会場 中会議室(2F)

一般演題10(基礎系)

9:20-10:20

座長: 酒井 昭典 (産業医科大学 整形外科) 野口 貴志 (京都大学 整形外科)

- O-49 ラット閉経モデルにおける末梢神経絞扼損傷後の変化 石井 紗矢佳(順天堂大学附属浦安病院 手外科センター)
- O-50 ラット坐骨神経を使用した慢性絞扼性神経障害の新規モデル開発 山本 康弘 (順天堂大学 整形外科)
- O-51 ラット坐骨神経慢性絞扼モデルにおけるレーザードップラー血流計を用いた微小 血管血流評価 斉藤 公亮 (大阪公立大学 整形外科)
- O-52 ATTRv モデル修復シュワン細胞でのヒト TTR 遺伝子発現の基礎的検討 村上 龍文(川崎医科大学 神経内科)
- O-53 手根管内滑膜におけるトランスサイレチンアミロイド沈着に着目した特発性手根管 症候群の病態分類 山中 芳亮 (産業医科大学 整形外科)
- O-54 **有鉤骨鉤の解剖学的破格が鏡視下手根管開放術の合併症に与える影響の検討** 斉藤 公亮 (大阪公立大学 整形外科)

#### 一般演題11「絞扼性神経障害」(外科系)

10:40-11:40

座長: 児玉 成人 (滋賀医科大学 整形外科・リハビリテーション科) 松本 泰一 (尼崎総合医療センター 整形外科)

- O-55 ガングリオンに関連した足根管症候群 金 景成(日本医科大学千葉北総病院 脳神経外科)
- O-56 手指軟部腫瘍切除後に生じた指神経障害の検討 伊原 公一郎 (関門医療センター 整形外科)
- O-57 **坐骨神経発生神経鞘腫の検討―どのような腫瘍が全切除できないのかー** 澤田 智一(静岡市立静岡病院 整形外科)
- O-58\* ガングリオンによる正中神経障害の 2 例 篠原 孝明 (大同病院 手外科・マイクロサージャリーセンター)
- O-59\* Guyon 管内ガングリオンにより生じた尺骨神経深枝麻痺の 1 例 望月 宏美(つくばセントラル病院 整形外科)
- O-60\* 巨指症による神経腫大病変を前腕まで切除し感覚障害を生じなかった 1 例 佐竹 寛史(山形大学 整形外科)

#### 一般演題12「糖尿病性ニューロパチー、電気生理検査・評価」(内科系)

15:10-16:00

座長: 関口 謙司(神戸大学 脳神経内科)

- O-61 **運動神経伝導検査で、近位点刺激時に CMAP 波形が大きく変化する状況** 長谷川 修(横浜市立大学市民総合医療センター 臨床検査部)
- O-62 糖尿病多発神経障害の足部疼痛と C 線維障害重症度との関連について 馬場 正之 (青森県立中央病院 脳神経内科)
- O-63 低域遮断フィルター設定が遺伝性 ATTR アミロイドーシス患者における遠位部 複合筋活動電位の持続時間に与える影響 小平 農 (信州大学 脳神経内科、リウマチ・膠原病内科)
- O-64 **脛骨神経最小 F 波潜時に対する身長・年齢・性別の影響: 重回帰による検討** 大石 知瑞子(杏林大学 脳神経内科)
- O-65 末梢神経障害患者を標的とした加速度センサーを用いた新しい筋力評価方法と 小型デバイスの開発 竹下 幸男(山口大学 神経筋難病治療学)

一般演題13(基礎系)

16:10-17:10

座長: 太田 壮一 (関西電力病院 整形外科) 高松 聖仁 (淀川キリスト教病院 整形外科)

O-66 Modified Masquelet 法によるテフロン膜被覆型人工神経: 神経再生への新たな 展望

鈴木 雅生 (順天堂大学附属浦安病院 手外科・外傷再建センター)

O-67 遺伝子改変マウスを用いた人工神経の Nerve connector としての有効性に関する 検討

大谷 慧 (順天堂大学附属浦安病院 手外科・外傷再建センター)

- O-68 脂肪由来幹細胞を経静脈的に全身投与した自家神経移植術の検討 本田 宗一郎 (金沢大学 整形外科)
- O-69 坐骨神経切断モデルラットに対するヒト iPS 細胞由来の新規の神経突起東人工 神経移植法の検討 西島 貴之 (慶應義塾大学 整形外科)
- O-70 ビーグル犬陰部神経縫合モデルを用いた直腸肛門移植モデル開発および自律 神経再生の可能性

荒木 淳 (静岡がんセンター 再建・形成外科)

O-71 末梢神経内胎子由来脊髄前角細胞移植によって再支配された脱神経筋に対する 神経刺激装置を用いた複数関節の運動制御の試み 徳武 克浩(名古屋大学 四肢外傷学)